



日時 12月20日(木)
10時～15時30分
場所 中央公民館

図 宇城市社会福祉協議会
地域福祉課
☎ 32-1316
FAX 32-6455

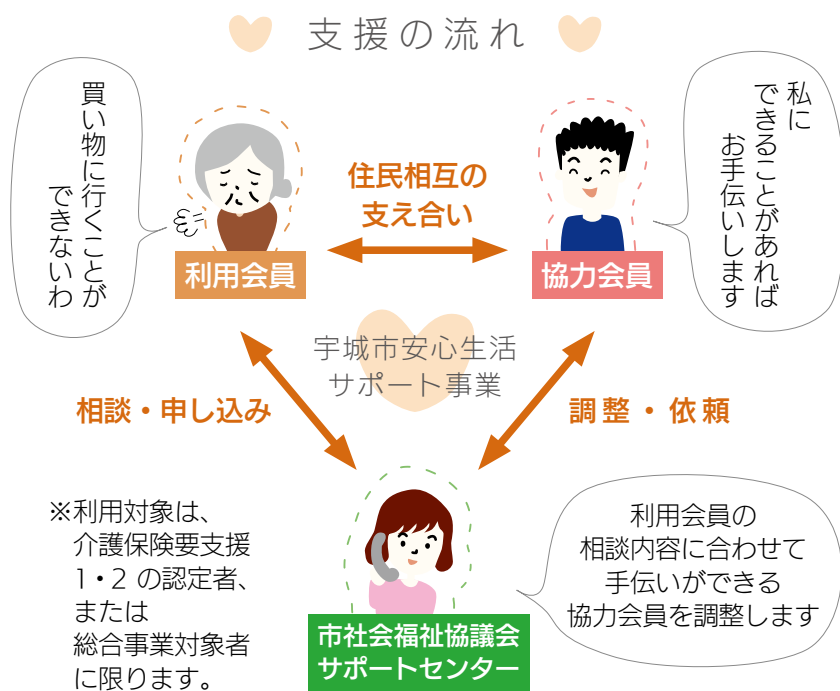


竹崎季長絵詞(塔福寺所蔵)

生活する中で、買い物やごみ出しなどに困っている地域の高齢者を支援する協力会員の養成講座を開催します。

いつまでも安心して暮らし続けることができる「お互いさまのまちづくり」を目指して。皆さんの参加をお待ちしています。

対象 市在住の人
定員 30人 参加費 無料
内容 介護保険制度、サポーターのマナー、傾聴講座、認知症の理解、介護実習
申込方法 電話、FAX
申込期限 12月13日(木)



竹崎季長由来の文化財や史跡を紹介

鎌倉時代、日本を揺るがせた蒙古襲来において活躍し、その様子を描いた「蒙古襲来絵詞」の制作を指示した武士、竹崎季長。

そして、季長出生の地とされ、地頭として任じられた地、宇城。宮内庁三の丸尚蔵館所蔵の「蒙古襲来絵詞」が17年ぶりに熊本で特別公開されるのに合わせて、宇城に残る季長由来の文化財や史跡を紹介し



くまもと文学・歴史館で公開される真本の、後世に制作された模本(上図)である市指定有形文化財を特別公開します。

日時 12月8日(土) 13時～15時
場所 塔福寺 小川町東海東45

塔福寺特別公開「竹崎季長絵詞」

宇城市立郷土資料館 企画展示「蒙古襲来絵詞のふるさと」

期間 12月24日(月・振休)まで
※休館日 月・木曜
(祝日の場合はその翌日)
開館時間 10時～17時
場所 市立郷土資料館 豊野町糸石381-8
入館料 無料
問い合わせ 市立郷土資料館 ☎(45)2102

市立郷土資料館では企画展示期間中、レプリカを展示。12月4日(火)から場面を入れ替えます。



講演会「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

くまもと文学・歴史館の館長で、竹崎季長研究者の服部英雄館長が、季長の地元、宇城市で講演します。

季長は「海東」ではなく「海頭」と書いていた。
季長はどこで生まれたのか?
「蒙古襲来絵詞」には何が描かれている? など季長と宇城市との関わりについてのお話を聞くことができるチャンス。

教科書に載っている、宇城市で最も有名な作品をもっと身近に感じることが出来る講演会です。ぜひご参加ください。



講師 くまもと文学・歴史館 服部英雄館長

日時 12月9日(日) 13時～14時
場所 市役所新館 第2会議室
※事前申し込み不要。参加無料。
問い合わせ 文化課 文化財世界遺産係 ☎(32)1954

買い物支援の利用会員と近所の協力会員の声

協力会員
最初はぎこちなかったけれど、回数を重ねるうちに「お元気かな?何をされているかな?」と訪ねるのが楽しみになりました。



利用会員
とてもきちっとした方です。最初は遠慮もあったけれど、付き合いが長くなり、今では家族のように何でも話せます。